学習情報紙８月号

東部いれこみ情報

NO.２７５　２０２４年（令和６年）８月１日

発行　東部地域振興課

住所　〒７２１－０９１５　福山市伊勢丘６－６－１

電話　０８４－９４０－２５７４　　FAX ０８４－９４７－５６５８

1. 遊歩一景　梶島山の井戸水（引野学区）
地域の貴重な水源として
	1. 内容
	　国道２号梶島山交差点の南に「梶島山」があります。干拓前は海の中の「梶島」という小島でした。　梶島山周辺にはたくさんの井戸があります。
	　写真にある「門川の井戸」は、江戸時代にこの地にいち早く居を構えた太田氏の井戸でしたが、明治の初めに地域共有の井戸となりました。干拓地であったため、この地域の井戸のほとんどは塩気が多く、飲み水にはなりませんでした。
	　「門川の井戸」は、梶島山では数少ない飲み水で水量も豊かであったため、多くの人がこの水を利用しにきていました。その他の生活用水は、自宅の塩気混じりの井戸水や用水路の水を利用していました。その後、水道が敷設されるまで、梶島山周辺には６０本以上の井戸がありましたが、現在は３０本以下となっています。そのほとんどが使われていませんが、災害時に住民生活を支える貴重な水源になるのではないかと見直されてきています。
2. Toutube/トーチューブ
考えあってみませんか　アンコンシャス・バイアス
	1. 内容
	　「アンコンシャス・バイアス」とは、無意識の思い込み・偏見という意味で、昨年度は、ＡＣジャパンの公共広告でもテーマに取り上げられました。
	　東部地域振興課では、６月に実施した企画展の展示物を中心に動画編集を行いました。音声は広島大学附属福山中・高等学校放送部のみなさんにご協力をいただき収録を行いました。どうぞご覧ください。
	2. 詳細
		1. 動画サイト　YouTube
		2. チャンネル　TouTube.F
		3. 問い合せ先 東部地域振興課
			1. 電話：084-940-2574
			2. FAX：084-947-5658
			3. メール：toubu₋chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp
3. 桜坂ギャラリー企画展
	1. テーマ　「戦災跡 福山城」～福山空襲の傷跡～
	2. 内容
	　福山城には、現在でも7９年前の戦争の傷跡が残っています。私たちにとって身近な存在である福山城に残る戦争の傷跡について知り、過去の悲惨な戦争を振り返り、命の尊さと平和の大切さについて考えてみませんか。
	3. 期間　８月１日（木曜日）から８月３１日（土曜日）
	4. 場所　東部市民センター２階　ロビー
	5. 主催・問い合せ先　東部地域振興課
		1. 電話 ０８４－９４０－２５７４
		2. FAX ０８４－９４７－５６５８
4. 地域をつなぐまちづくり紹介
～春日学区　地域の困りごと、お悩み～
有害鳥獣対策講座が開催されました
	1. 内容
	　春日学区まちづくり推進委員会は、(株)野生動物保護管理事務所 広島事務所の壇上理沙さんを講師に迎え、「有害鳥獣による農作物被害や家屋への浸入等の対策」をテーマに講座を開催しました。
	　壇上さんは、事前に学区内の調査を行い田畑の現状の写真を皆で共有しました。また、参加者からの「鳥に果樹を食べられて困る」「耕作放棄地があり草むらがイノシシのヤブ（隠れ場所）になるかが不安」などの質問に対して、地域の困りごとなどの解決策を多く提案していただきました。
	　参加者は、「山にいるイノシシをいくら処分しても、実際に農作物に被害を出しているイノシシを処分しなくては被害は減りません」など明確なアドバイスが多く「わかりやすかった」と喜こばれていました。
	　最後に壇上さんは、「皆さんの意識が高いことがよくわかりました。今後も個人でできる対策と地域で協力し合ってする対策の両方で、取り組んでいってください」と話されました。
5. Toutubeのナレーション　広島大学附属福山中・高
	1. 内容
	 ８月から配信するＴｏｕＴｕｂｅ「アンコンシャス・バイアス」のナレーションを広島大学附属福山中・高等学校の放送クラブに担当していただきました。放送クラブは中学生と高校生が一緒に活動しており、日頃は昼休みの校内放送や体育祭など行事の放送係をしています。
	 今回ナレーションを担当した中学生は、収録は初めてということで、いつもと勝手が違うこともあったと思いますが、原稿をしっかり読み込んで収録に臨んでくれました。
	 収録したアンコンシャス・バイアスのエピソードの中では、今後の進路選択のこともあり、「リケジョ」（進路で理系に進んだ女性）が特に身近なものとして感じられたようです。
	 ナレーションにあたって意識したことを尋ねたところ、「一番伝えたいことは何かを考えた」「目の前に相手がいて、その人が想像できるような読み方を心がけた」と話してくれました。（ ※ ｐ.１、ｐ.４に関連記事）
6. 東部管内イベント・講座情報
	1. 伊勢丘交流館からのお知らせ
		1. 夏休み子ども企画「まつながまるっとプロジェクト」応援
		ティッシュアートのばら
			1. 日時　８月２２日（木曜日）１４時から１５時
			2. 会場　伊勢丘交流館　会議室
			3. 内容
			　大きな下駄をティッシュアートのばらで埋め尽くそう。色水で色をつけると、まるで本物！つくったばらは、『まつながまるっとプロジェクト』に届けます。
			4. 対象者　小学１年生から６年生、中学生、高校生
			5. 講師　本多晴翔さん（高校２年生　まつながまるっとプロジェクト）
			6. 定員　３０人
			7. 参加費・材料費　なし
			8. 持参物　はさみ、汚れてもいい服装、飲み物
			9. 申し込み・問い合わせ　伊勢丘交流館
			電話　（０８４）９４７－０５１１
			10. その他、注意事項など
				1. まちパス２５P対象
				2. 参加者には第２０回世界バラ会議
				3. 福山大会記念シールを配布します。
	2. 東部図書館からのお知らせ
		1. 展示
			1. テーマ
			「半世紀のニューヨーク・野田正明のせかい　～過去、現在、未来～」
			2. 期間　８月２１日（水曜日）から９月１６日（月曜日）
			3. 場所　東部図書館　1階フロア
			4. 内容　野田正明の現在に至るまでの作品展示。未発表作品も展示
		2. なつのおはなし会
			1. 日時　８月１０日（土曜日）
			2. １１時から１１時４０分
			3. 場所　東部図書館　２階集会室
			4. 内容　大型絵本「となりのたぬき」、大型紙芝居「あひるのおうさま」など
		3. 子どものためのコンサート
			1. 日時　８月２７日（火曜日）11時から11時３0分
			2. 場所　東部図書館　2階集会室
			3. 内容　歌とおはなし
			4. 出演　アンサンブル詩ふぉん
		4. ギャラリートーク
			1. テーマ「東部図書館に野田正明がやってくる!!」
			2. 日時　8月31日（土曜日）１６時から１７時
			3. 場所　東部図書館　１階フロア
			4. 内容　展示「半世紀のニューヨーク・野田正明のせかい」を彫刻家野田正明さん本人が解説。
			5. 申し込み　8月１０日（土曜日）１０時から電話または来館で
		5. 問い合わせ先　いずれも東部図書館
			1. 電話　084－940－2575
7. 特集「アンコンシャス・バイアスについて考える」その５
代表的な種類と身近な具体例
	1. 事例１　ステレオタイプバイアス
	　進路で理系に進んだ女性に「リケジョ」という言葉があるのは、機械工学や建築土木など就職先が まだまだ男性社会という背景があるのでは？と考えると、「理系は男子が選ぶもの」という先入観があるのではないでしょうか？
	 このようにある属性（性別、学歴、世代、国籍など）に対する先入観や固定観念でみんなそうだと思い込んでしまうことを言います。
		1. 例
			1. 高齢者はスマホが苦手
			2. 女性はきめ細やかな気遣いができて当然
	2. 事例２　集団同調バイアス
	　会議で提案された事案にどうかな？と思っていても、みんなが賛成しているから自分もつい
	　アンコンシャス・バイアスとは「無意識の思い込み」「偏見」という意味で、誰にでもあるものです。たちにはどのような「ものの見方やとらえ方の偏り」があるのでしょうか。
	　例えば、介護ヘルパーが男性だとしたらどうでしょうか。実際女性の方が多い職種かもしれませんが、家族の訪問介護に来たヘルパーが男性だったら驚く方がいるかもしれません。男性のヘルパーも専門知識を持ち、プロとしての訓練を受けているので、手際の良さや利用者への声掛けひとつひとつに「さすが…」と気付き、驚きがあるかもしれません。アンコンシャス・バイアスは自ら気付き、修正することが難しいものです。周囲との対話などを通じ、他の人の考え方やものの見方を知ることで、お互いに偏見や思い込みに気付くような関係づくりを心掛けたいものです。
	3. アンコンシャス・バイアスは、私たちの社会に存在し誰かの生き辛さにつながることがあります。誰もが幸せに暮らせる世の中であるために、考え合う機会となるよう今年度の記事として特集します。
8. 人権問題講演会　野田正明が見た9・11変わりゆくニューヨークの姿を伝える
	1. 日時　８月３１日（土曜日）１４時から１５時３０分
	※　　講演後、展示品のギャラリートークあり
	2. 会場　東部市民センター　ホール
	3. 定員　２００人　　※ 先着
	4. 申し込み・問い合わせ　東部地域振興課
		1. 電話　084―940―2574
		2. FAX　084―947―5658
		3. メール　toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp
	5. 締切り　８月２８日（水曜日）
9. コラム　桜のささやき
　これまで経験したことのない暑い日が続いています。熱中症警戒アラートが出される日もありますが、今年の４月から過去にない危険な暑さになることが予測されるため、熱中症特別警戒情報（アラート）が新設されました。県内すべての観測地点で翌日の指数が基準値を超えると予測される場合、前日の午後２時に発令されます。その場合は、外出を避け、エアコン等を使用。こまめに休憩をとり、水分・塩分を補給、暑さに気付きにくい高齢者や子どもたちに周囲から声かけをする、 運動は原則中止・延期することとなっています。
　今まで普段心掛けている熱中症予防と同様の対応では不十分な可能性がありますので、準備や対応が必要です。対策としては、エアコンを付け、涼しい環境にいることが大切ですが、それができない場合（自宅のエアコンが故障した場合等）は、衣服を緩めること、皮膚を濡らしてうちわや扇風機で扇ぐこと、氷やアイスパックなどで冷やすことも考えられます。また、市町村が事前に指定しているクーリングシェルター（指定暑熱避難施設）が指定の時間帯に開放されますのでそちらに避難することもできます。
　ニュースやＳＮＳから情報を入手し、安全に夏を乗り切りましょう。

視覚障がい等の理由がある人のために，営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。
以上